

年 月 日

岐阜大学医学部附属病院で CT 検査を受けられた患者さんへ

「膵癌診断能向上に寄与する物質弁別画像の同定および従来法との診断能比較」への協力をお願い

放射線科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 1 月 1 日～2023 年 8 月 31 日の間に、岐阜大学医学部附属病院において、膵精査のために Dual-energy CT による造影 CT を受けられた 18 歳以上の患者さん

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2025 年 9 月 30 日

研究目的・利用方法：

昨今、Dual-energy CT 撮像で取得可能な物質弁別画像の有用性が報告されつつあります。しかし、この画像は 800 種類を超える画像を作成することができ、そのほとんどが臨床評価されていません。

本研究の目的は、Dual-energy CT を撮像し、得られたデータから膵癌の診断能を向上させる可能性のある物質弁別画像を同定し、従来の画像診断法と膵癌の診断能を比較することです。

研究に用いる試料・情報の項目：

日常診療の範囲で実施・取得される情報（詳細は下記）

年齢、性別、身長、体重、BMI、診断名、使用造影剤量、被ばく量

血液検査項目（腫瘍マーカー）病理所見

画像から得られる定量データ（密度値）

放射線科医による定性評価データ（病変の視認性や診断能）

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2023 年 10 月 15 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

氏名：野田佳史

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：放射線科

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp